

製品名: ラバプチン-5 α ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16809**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:20000-1:40000

分子量

抗原情報

遺伝子名	RABEP1
別名	RABEP1; RAB5EP; RABPT5; RABPT5A; Rab GTPase-binding effector protein 1; Rabaptin-4; Rabaptin-5; Rabaptin-5alpha; Renal carcinoma antigen NY-REN-17
遺伝子 ID	9135.0
SwissProt ID	Q15276
免疫原	抗血清はヒト RABEP1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 549-598

背景

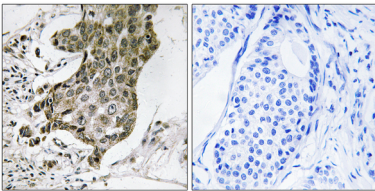
機能: ガンマアダプチン、RAB4A、および RAB5A 間のリンカーとして機能する Rab エフェクタータンパク質。エンドサイトーシス

による膜融合およびリサイクリングエンドソームの膜輸送に関与する。RAB5A における RABGEF1 を介したヌクレオチド交換を刺激する。、PTM: アポトーシス細胞におけるカスパーゼによるタンパク質分解により、エンドソーム融合活性は消失する。、類似性: ラバプチンファミリーに属する。、サブユニット: RABGEF1 とのヘテロ二量体。このヘテロ二量体は、GTP 結合によって活性化された RAB4A および RAB5A に結合します。TSC2、GGA1、GGA2、GGA3、AP1G1、および AP1G2 に結合します。、機能: ガンマアダプチン、RAB4A、および RAB5A 間のリンカーとして機能する Rab エフェクタータンパク質。エンドサイトーシスによる膜融合およびリサイクリングエンドソームの膜輸送に関与する。RABGEF1 を介した RAB5A 上のヌクレオチド交換を刺激する。、PTM: アポトーシス細胞におけるカスパーゼによるタンパク質分解により、エンドソーム融合活性は消失する。、類似性: ラバプチンファミリーに属する。、サブユニット: RABGEF1 とのヘテロ二量体。このヘテロ二量体は、GTP 結合によって活性化された RAB4A および RAB5A に結合する。TSC2、GGA1、GGA2、GGA3、AP1G1、および AP1G2 に結合する。、

研究分野

エンドサイトーシス;

画像データ



RABEP1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。